

福島での歓迎

渡辺 秀生*

福島県郡山市に異動してから1年半近く経ちました。その間、何とか時間を作って新潟応用地質研究会の活動に参加したいと思っていながら、いまだに果たせない状況です。

さて、私が福島に足を入れた途端に会津磐梯山が騒ぎ出しました。2000年6月1日に若松測候所から火山情報第1号が発せられたのです。磐梯山では1888(明治21)年7月に小磐

表一 磐梯山・吾妻山・安達太良山での最近の地震回数

火山名	磐梯山				吾妻山				安達太良山	
	火山性地震	火山性微動	浅い低周波地震	深い低周波地震	火山性地震	火山性微動	浅い低周波地震	深い低周波地震	火山性地震	火山性微動
2000.01	5	0	0	0					4	0
2000.02	3	0	0	0					2	0
2000.03	2	0	0	0					2	0
2000.04	23	0	1	0					1	0
2000.05	174	1	0	13					4	0
2000.06	173	0	7	4					1	0
2000.07	381	2	5	2					3	0
2000.08	859	3	5	1					5	0
2000.09	127	3	7	0					1	0
2000.10	58	4	4	2	2	0	0	0	2	0
2000.11	78	1	0	0	7	0	0	0	8	0
2000.12	121	1	8	0	8	0	0	0	5	1
2001.01	56	3	2	0	36	0	0	0	3	8
2001.02	89	5	3	1	49	0	0	0	3	5
2001.03	25	0	5	4	12	0	4	1	6	0
2001.04	229	2	5	1	99	0	40	2	7	0
2001.05	91	2	7	0	129	0	54	0	2	0
2001.06	93	2	3	2	222	0	93	2	1	0
2001.07	78	1	2	0	170	0	102	0	12	0
2001.08	120	6	7	0	128	0	46	0	15	0
2001.09	85	3	8	0	140	0	65	1	2	0
2001.10	30	4	8	0	46	0	18	4		

福島地方気象台・若松測候所による資料を基計
深い低周波地震はモ水面付近の震源の地震

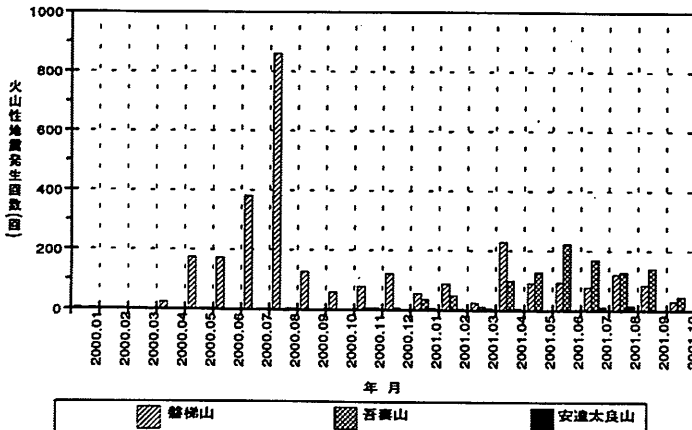
梯山頂部が水蒸気爆発により山体崩壊し、死者477人という明治以降では日本における最大規模の火山災害が発生した過去があります。

噴火の前には、はじめ震源は深く、しだいに浅くなって山頂の直下に至ることが一般的です。今回もその傾向が良く見取れます。

地震回数は2000年8月に859回とピークを迎え、特に8月15日には一日に403回の火山性地震を観測し、臨時火山情報が出るなど、地元の緊張はピークに達しました。その後は、沈静化の方向ですが、まだ終焉していません。

さらに今年の5月29日に吾妻山でも低周波地震、火山性地震の頻発が火山観測情報として発表されました。

福島県では磐梯山に続き、吾妻山と安達太良山についても火山ハザードマップの整備を急いでいます。



図一 磐梯山・吾妻山・安達太良山の最近の火山性地震発生数の推移

私にとっては福島県の活火山に大変な歓迎をされたと思っています。